

露出男性

勃起見せつけ
体験集

1

×

着衣女性



着衣の女性に裸や勃起を見せつけながら、
十人十色の反応を浴びて精液を放つ快感！
変態紳士10名による至高の露出体験

謡森鈴音 *Suzune Utamori*

体験版

もくじ

ブラジリアンワックスのV・O脱毛で合法的に勃起を露出して、ふたり
がかりの研修施術ではたまたまらず射精を…… (30代・会社員)

混浴露天風呂で着衣や水着の人たちに囲まれ、ひとり全裸でペニスもさ
らし、近くの女の子に勃起を見せつけ…… (40代・自営業)

美術ヌードモデルで女子大生と女子高生に全裸をさらして勃起を見せつ
け、最後はこっそりしごいて射精まで…… (20代・フリーター)

極薄水着からくつきり勃起の形状まで浮き上がらせた状態でプールサイ
ドを練り歩き、女子学生のグループに…… (30代・スポーツインストラ
クター)

入院中、ハプニングで勃起を見られて快感をおぼえ、今度はみずから朝勃ちを装って看護師に勃起を見せつけ……（40代・塾講師）

学生時代、女子たちからのいじめで勃起させられて笑われ、ついにはパ
ンツまで下ろされてオナニーさせられ……（30代・公務員）

かわいい女性保険外交員を全裸で家に迎え入れ、契約をちらつかせて目
のまえでオナニーを見せつけ、そして……（20代・居酒屋店員）

スーパー銭湯で男湯に入ってきた女性スタッフに勃起を見せつけ、つい
には洗うふりをしてしごとくところまで……（50代・タクシー乗務員）

庭でオナニーをしているのを近所の女の子たちが覗いていることに気づ
き、隠しカメラでその反応を撮影して……（40代・無職）

公園や店舗の男女兼用トイレで小便器のまえに立って待機し、やってき
た女性たちに勃起をわざと見せつけて……（30代・ITエンジニア）

ブラジリアンワックスのVIO脱毛で合法的に勃起を露出して、ふたりがかりの研修施術ではたまらず射精を……

(30代・会社員)

合法的にペニスを女性に見てもらうために、ブラジリアンワックス脱毛に通ってま
す。もちろん部位はVIOです。

いまはいろいろなサロンへ行って、ほとんど一回きりの相手に露出するようにして
いますが、以前は月にいちどのペースで同じサロンに通っていました。はじめて行っ
たのもそのサロンで、いわば露出童貞を卒業させてもらったところだったので、思い
入れも強かったんですね。

そこは小嶺^{こみね}さんという、三〇代前半くらいの女性がひとりで経営されているサロン
でした。

小嶺さんはそんなに口数が多いほうじゃないんですけど、まじめで、丁寧で、ちょっ
と照れたような笑顔が魅力的な美人でした。色白で、小柄で、華奢で、もろに好みの

タイプでもありました。はじめて行くまえにネットに出ていた写真は見てたんですけど、実物のほうがぜんぜんかわいかったですね。

初回からペニスを見せつけるために行ったわけですけど、最初から勃起させてたんじゃ不自然だと思って、出かける直前にいちどオナニーで射精してから、お店へ行きました。

下半身裸でベッドに横になったときは、興奮でくらくらしちゃいましたね。初対面の女性のまえで、自分だけ下着まで脱いでペニスをさらして、それでも合法だっていうんですから、ありがたいですよ。

とはいえ、はじめのうちは緊張もそうだし、ワックスを塗ってベリッと剥がすときなんかはめっちゃくちや痛いので、しばらくは露出の快感を味わうどころじゃありませんでした。

でも、だんだん痛み慣れてくると、やっと自分の置かれている状況を冷静にとらえられるようになってきました。

ワックスを塗るために、小嶺さんの手の甲でペニスの位置をしきりに変えられて、ときにはそっと指先でつままれて……まあゴム手袋越しなのでそこは残念でしたけど、

それでもふつうにセックスするときだって、そんなに執拗には相手にペニスをさわられることはありませんからね。

それにより、小嶺さんが真剣な目でぼくのペニスを見つめつづけているのを見たら、もうダメでした。

小嶺さんの視線を受けているなかで、ペニスがむくむくと大きくなって行って、あつというまにフル勃起してしまいました。

もちろんプロとしては慣れたものなんでしょう、小嶺さんはまったく動揺もせず、淡々と施術をつづけるばかりです。だけど、その事務的な感じがまたよくって、最後までずっと勃起がおさまることはありませんでした。

施術が終わると小嶺さんは先に部屋を出て、こちらも服を着てから出ていくわけですが、そんなわけで毎回、最後まで勃起っぱなしで限界になってましたから、いつも必ずその場でオナニーしてから帰るようにしてました。極限まで興奮が高まっているので、毎度あつという間に射精しちゃって、あれは何回繰り返しても最高に気持ちよかったですね。

はじめのころは施術開始時点から勃起しているのはあからさますぎるだろうと思っ

て、家を出るまえに毎度オナニーしていったん鎮めてから行つてたんですけど、いつもけつきよくはバキバキに勃起させて先走りを垂れ流してるところまで見られちゃうわけですから、そのうちに気にならなくなつてきて、オナニーしてから行くのはやめになりました。

そうすると案の定、小嶺さんのまえでペニスをさらしただけでフル勃起してしまって、さすがに恥ずかしいと思う反面、それがまた、たまらなく気持ちよくもあつて。

ただ、オナニーをせずに行くとか刺激が強すぎて、終盤になるとうっかりそのままふれずに射精してしまいそうになることもたびたびでした。

しごいたりするわけではないので実際にはそうかんたんに射精することなんてないんですけど、それでもガチガチに勃起した状態でペニスの付け根のおへそ側なんかを施術するときは、ぐっと勃起を垂直に立てないとうまくできないので、亀頭をつまんでペニスを持ち上げられたりするんです。

そうするともう、ビクンビクン勃起が震えて、ひどいときには先走りがだらだら垂れちゃったりもして。小嶺さんの指の感触に感じまくって、ほんととイキそうになりながら、それでもイケなくて、もどかしい地獄のような快感に悶えてました。

小嶺さんのまえでは、じつはいちどだけ、射精したことがあります。

その日はサロンに行くと、新しいスタッフの研修をしたいから、きょうは新人もいっしょに施術していいか、ということをお嶺さんに言われたので、それならふたりの女性に見てもらえるのか、なんて内心喜びつつ、快諾しました。

新人さんは森見さんもりみとあって、手順は勉強済みだけど、実際に施術するのはこれからはじめてとのことでした。

最初のうちは小嶺さんがいつものように施術して、それを見て要領がつかめてきたら森見さんがやってみる、という流れで進めるのだと説明を受けました。

このときも、もちろん最初から勃起しました。なにしろ小嶺さんだけじゃなくて、施術初体験だという森見さんもいたんです。同時にふたりの女性にペニスを見られて、さわってもらえるわけですから、もう期待しかありません。

ぼくがギンギンに勃起しているのを見て、はじめ森見さんはあきらかに動揺したようすでした。目が落ち着きなく泳いで、いったん見ないようにしようとするんですけど、仕事なんだからと思い直したふうに真剣な顔で勃起を見つめ、また少しすると恥ずかしそうに目をそらしかけて、はっとしたようにあわてて視線を戻して……という

のを何度となく繰り返すので、そのあまりにういういしい反応にぞくぞくしっぱなしでした。

しかも小嶺さんが冷静に、

「大きくなっちゃうお客さまもいらっしやるけど、珍しいことじゃないし、むしろ施術しやすくなったりすることもあるから、変に遠慮したりしないで、自然に対応してあげてね」

なんて森見さんに言うものですから、森見さんだけじゃなく、ぼくも妙に強く意識しちやって、よけいに勃起をビクビクさせてました。

三人してはつきりと勃起を意識しながら、その日の施術は進んでいきました。

小嶺さんはもちろん慣れたもので、ぼくの勃起を巧みに手の甲で上下左右に傾けながらワックスを塗って、陰毛を抜いていきました。

最初は恥ずかしそうだった森見さんも、しばらくすると目つきが変わってきて、真剣にそのようすを観察していました。勃起を見て恥ずかしがる森見さんもかわいかったんですけど、そうやって事務的に見られるほうが、ぼくとしては逆に気持ちよかったですよ。まじめな場面でひとり興奮して勃起してる、っていうのを強く

実感したりもできて。

半分くらい終えたところで、いよいよ森見さんが施術に初挑戦することになりました。た。

「はじめてなので、もし痛かったりしたら教えてくださいね。よろしくお願いします」

なんて丁寧な頭を下げて、おっかなびっくりといった感じで、森見さんはぼくの股間に手を伸ばしてきました。

ところが、ワックスを塗るのにペニスの角度を変えようとするんですけど、小嶺さんみたくスムーズに手の甲で倒したりするのが、うまくできないんです。

たとえば竿を手の甲で横に倒したかと思うと、勃起しているせいですぐにグンと垂直に戻ってしまつて、またそれをあわてて横に倒して……というのを何度も繰り返すものだから、そのたびに刺激を受けて、こっちはどんどん気持ちよくなってきちゃつて。「そういうときはこうやってきちんと押さえたほうがいいよ」

泣きそうな顔の森見さんに小嶺さんはやさしく言うのと、横から手を伸ばしてぼくのペニスの中ほどをそっとにぎりました。

そんなふうな手のひらで包まれたことなんてなかったので、それでまたビクビクと

反応させちゃって……。

「ここまで硬くなっちゃってる場合、慣れないうちにはしっかりとにぎらないと動かしたりいから。ほら、やってみて」

小嶺さんがぼくのペニスをにぎったまま、森見さんがワックスを塗り、脱毛していききました。

はじめて小嶺さんに勃起をにぎられた興奮で、彼女の手のひらのなかで激しくペニスが脈打つたび、森見さんのために動かさないうようにってきゅっと指に力がこめられて、もうたまりませんでしたね。

森見さんが施術した箇所を小嶺さんがチェックして、きれいに脱毛できたことを褒められると、森見さんはうれしそうに小嶺さんとお礼を言って、今度はみずからぼくのペニスをしっかりとにぎってきました。

小嶺さんのほうは基本的にはペニスを必要以上に刺激しないよう、にぎるといっても固定する程度という感じだったんですけど、森見さんはぎゅっときつくにぎりしめて、しかもそれを前後左右に動かすものだから、もはや軽くしごかれてるみたいになっちゃってて。先走りがものすごくて、森見さんの手袋の指までぬるぬるになってるの

が見えました。

そこからはもう、ほとんどずっと勃起をぎゅうぎゅうにぎられながらの施術で、少しでも気を抜いたらあっけなく射精しそうな感覚が続いていました。

つねに射精寸前のような、極限にガチガチ状態の勃起を小さな手できつくにぎられて、向きを変えられるたびに手コキされるような快感をおぼえながら、必死にお尻に力をこめて耐えました。

すべての毛を抜き終え、いつものように最後は保湿ジェルを塗っておしまい、という流れだったんですけど、ふだん小嶺さんはワックスを塗るときと同じ感じで、うまい具合に竿を手の甲で傾けながら施術部分にジェルを塗り込むので、ペニスへの刺激はほとんどないんです。

ところが森見さんは、施術中と同じようにぎゅっと勃起をにぎったまま、まず周囲の脱毛部分にジェルを塗って、なにを思ったか続けて竿にも塗り込んできました。いや、竿の根元は脱毛するのでいつも塗ってもらうんですけど、そこ以外は必要のない、根元から亀頭の先端にかけて、勃起全体にくまなく塗ってきたんです。

あれはもう、完全に手コキでしたね。

ローションみたいなジェルを小さな手にたっぷりまぶして、何度も勃起を上下に擦られて、あつというまに限界を迎えました。

つづきは製品版で
お楽しみください

■サークル「破滅乱淫オーガズム」作品一覧

*2024年8月現在

◎既刊

- ① 委員長・静井莉子の露出自慰日記（優等生のカゲキないキぬき）
- ② ロリのふりして脱法露出！ 合法ロリでも外で脱いだら違法です!!
- ③ 露出体験告白1 イキすぎた公開絶頂
- ④ 着衣女性×露出男性 勃起見せつけ体験集1
- ⑤ 時間停止能力を手に入れて露出オナニーを満喫してたら人生終了しちゃった話
- ⑥ 露出体験告白2 痴女たちの全裸淫戯（全裸になりたいわたしたち 露出体験告白2）改題）
- ⑦ 身動きできない満員電車でロリたちに勃起を勝手に出されて射精させられた話
- ⑧ イメージビデオに出演したら挿入がないだけでほぼAVみたいな撮影だった話
- ⑨ 着衣女性×射精男性 勃起見せつけ体験集2

◎近刊

＊男は誰もがチンポの虜 兜合わせ体験集

＊怪淫譚 心霊絶頂体験集

＊露出体験告白3 公然のイキ恥さらし

＊娘がアダルトライブチャットをしていたのでエロirikエストをしまくった話

(近刊の発売順は変更になる場合があります)

★各電子書籍ストア、ダウンロード販売サイトにて発売中!

(ストア、サイトによっては規約の関係上、一部扱いのない作品があります)